国中整企画第8号 国中整港管第19号 平成29年 4月25日

岡山県知事殿

国土交通省 中国地方整備局:

直轄事業の事業計画(岡山県関連分)について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。 平成29年度事業計画のうち岡山県関連分について、別紙のとおりお知らせ致します。 なお、事業計画は現時点における予定であり、今後変更があることを申し添えます。

平成29年度当初予算 中国地方整備局における事業費 総括表

(単位:千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額		
河川関係	3, 337, 500	1, 064, 415		
道路関係	7, 695, 000	2, 630, 081		
港湾関係 (港湾海岸事業を含む。)	2, 060, 000	909, 500		
空港関係				
合計	13, 092, 500	4, 603, 996		

[※]端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

							負担基本額	頂						(早12:1
5	対象科目	全体事業規模	全体事業費 (億円)	~ * *	知[皇=n=1 #	用地費及	内訳 船舶及 7443	*	古光チャホ	古坐士工井	計	地 方 負担額	平成29年度事業内容	備考
- 11/c				工事費	測量設計費	補償費	機械器具費	帝工事質	事業委託費		0.007.500	1 004 415		
· 業				1,903,800	653,790	713,100	35,150	0	0	31,660	3,337,500	1,064,415		
河川改修費				1,584,900	604,390	713,100	33,850	0	0	28,760	2,965,000	928,666		
一般河	川改修事業			1,584,900	604,390	713,100	33,850	0	0	28,760	2,965,000	928,666		
	吉井川	直轄管理区間 L=36.6km	287	120,000	122,300	50,000	4,300	0	0	3,400	300,000	100,000	九蟠地区:高潮·耐震対策L=50m、用地A=0.08ha、補償1式 等	〈事業展開〉 吉井川水系 平成30年度: 約1
	旭川	直轄管理区間 L=16.8km	253*	200,000	94,100	95,000	4,700	0	0	9,200	403,000		沖元地区:水門耐震対策1式 内山下地区:用地A=0.05ha、補償1式 等	〈事業展開〉* 旭川水系 平成30年度: 約1: 平成31年度: 約7· 平成32年度: 約9· 平成33年度: 約8· 平成34年度: 約9·
	旭川(大規模)	旭川放水路事業区間 L=13.6km	890	850,000	44,662	5,000	11,068	0	0	7,270	918,000	275,400	今在家地区: 築堤護岸L=395m、分流堰L=135m(平成30年度完成予定) 等	〈事業展開〉 旭川大規模 平成30年度: 約 9
	高梁川	直轄管理区間 L=35.4km	823*	344,900	116,500	2,100	4,700	0	0	3,800	472,000		乙島地区:築堤護岸L=350m(平成29年度完成予定) 古地地区:裏法尻補強L=350m 等	〈事業展開〉* 高梁川水系 平成30年度: 約2 平成31年度: 約3 平成32年度: 約3
	高梁川(大規模)	小田川合流点付替え事業区間 L=11.4km	280	70,000	226,828	561,000	9,082	0	0	5,090	872,000	261,600	柳井原地区:埋蔵文化財調査1式、用地A=5.3ha、補償1式 等	〈事業展開〉 高梁川水系 平成30年度: 約2 平成31年度: 約2 平成32年度: 約3
 河川工作物関連応	 芯急対策事業費			283,400	16,900	0	700	0	0	2,000	303,000	100,999		
	吉井川	直轄管理区間 L=36.6km 樋門・樋管等改善	0.1	0	4,300	0	200	0	0	500			永江川樋門 ゲート改善	
	旭川	直轄管理区間 L=16.8km 水門等改善	2.9	283,400	100	0	300	0	0	1,200	285,000	95,000	百間川河口水門 開閉装置改善 巽樋門 監視設備改善 等	
	高梁川	直轄管理区間 L=35.4km 排水機場	0.2	0	12,500	0	200	0	0	300	13,000	4,333	軽部排水機場 監視設備改善	
総合水系環境整備	講事業費			35,500	32,500	0	600	0	0	900	69,500	34,750		
	吉井川水系	直轄管理区間 L=36.6km (自然再生、水辺整備)	7.7	0	12,500	0	200	0	0	300	13,000	6,500	瀬戸(万富)地区:モニタリング調査1式 等	
	旭川水系	直轄管理区間 L=16.8km (水辺整備)	6.9	35,500	5,000	0	200	0	0	300	41,000	20,500	岡山城地区:管理用通路整備L=420m 等	
	高梁川水系	直轄管理区間 L=35.4km (自然再生)	3.7	0	15,000	0	200	0	0	300	15,500	7,750	上成(高梁川下流)地区:モニタリング調査1式 等	
合				1,903,800	653,790	713,100	35,150	0	0	31,660	3,337,500	1,064,415		

⁽注) 「負担基本額」の欄については、当該都道府県の負担対象となる額を記載しています。

複数県間でアロケーションがなされる事業については、「負担基本額」欄括弧内、全体事業費、事業展開(平成30年度以降の予算年割)に他県分を含む全体額を記載しています。

河川事業等の整備内容については、20~30年後までに順次完成することを目途としています。

平成30年度以降の予算年割は、原則、事業が一定程度進捗し、当面の段階的な整備により完成予定(部分完成予定を含む)としている事業を記載対象としています。

全体事業費及び事業展開(平成30年度以降の予算年割)については、事業工程上の必要額を便宜的に記載したものであり、災害の発生状況、毎年度の予算状況、用地・工事の進捗等により変更されることがあります。

^{*:}一般河川改修の全体事業費及び平成30年度以降の予算年割は、同水系の大規模改良工事の予算額を含んでいます。

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

						負担	旦基本額(千円))					
	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)			内	訳			計	地 方 負担額	H29年度事業内容	備考
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費	μ.			
国道2号	倉敷立体	L=7.7km	164	3,703,000	44,538	0	10,961	0	501	3,759,000	1,253,000	・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 船穂高架橋ほか下部工 高梁川大橋ほか上部工 船穂地区改良工	事業進捗率:約72% 倉敷市片島町~倉敷市船穂町 L=2.7km(4/4) 平成31年度開通予定 〈残事業費〉 H30以降:約8億円
国道2号	玉島·笠岡道路(Ⅱ期)	L=9.4km	529	268,000	246,358	916,000	4,183	0	459	1,435,000	478,333	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 一大条院中地区ほか用地買収 大条院西地区ほか用地補償 ・工事推進: 従方地区ほか改良工	用地進捗率:約70% 事業進捗率:約13% 浅口市金光町佐方~笠岡市西大島新田 L=9.4km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事 業実施環境が整った段階で確定予定
国道2号	笠岡パイパス	L=7.6km	300	0	15,520	145,000	468	0	12	161,000	53,666	·調査推進: 調査設計 ·用地買収推進: 茂平地区用地買収	用地進捗率:約85% 事業進捗率:約55% 笠岡市西大島新田〜笠岡市茂平 L=7,6km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事 業実施環境が整った段階で確定予定
国道53号	津山南道路	L=5.4km	220	64,000	26,921	240,000	968	0	111	332,000	110,666	·調査推進: 調査設計 ·用地買収推進: 本村地区ほか用地買収 ·工事推進 平福地区改良工	用地進捗率: 約85% 事業進捗率: 約39% 久米郡美咲町打穴中~津山市平福 L=5.4km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事 業実施環境が整った段階で確定予定
国道180号	総社・一宮バイパス	L=15.9km	530	230,000	178,588	25,000	1,267	0	145	435,000	145,000	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 福井地区ほか用地買収 ・工事推進 刑部地区改良工	事業規模、全体事業費、用地進捗率及び事業進捗率は、岡山市区間を含む 用地進捗率: 約45% 事業進捗率: 約45% 総社市総社〜総社市井尻野 L=3.8km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	숌 計			4,265,000	511,925	1,326,000	17,847	0	1,228	6,122,000	2,040,665		残事業費:約850億円

⁽注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

⁽注)備考欄の用地進捗率は、平成29年3月31日時点である。

⁽注)備考欄の事業進捗率は、平成29年3月31日時点である。

⁽注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

改築事業(防災対策等)

						負	担基本額(千円))		地方			
箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	内 訳								H29年度事業内容	備考
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費	, H1			
中国横断自動車道 姫路鳥取線	佐用~西粟倉	L=19.2km	33	331,000	18,865	0	1,029	0	2,106	353,000	88,250	・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 長尾地区改良工 佐渕トンネル電気設備工	事業規模は、兵庫県区間を含む 事業進捗率:約70% 平成30年度開通予定
国道2号	備前地区環境対策	-	-	95,000	17,662	0	329	0	9	113,000	37,666	・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 伊里中地区遮音壁工 伊里中地区遮緒装工事	事業進捗率:約41% 備前市三石~瀬戸内市長船町長船
Í	슴 計			426,000	36,527	0	1,358	0	2,115	466,000	125,916		

⁽注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

⁽注)備考欄の用地進捗率は、平成29年3月31日時点である。

⁽注)備考欄の事業進捗率は、平成29年3月31日時点である。

⁽注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

交通安全事業([種)

又過女王寺	714 (= 122)					負担	旦基本額(千円)			地方		
	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	内訳計								H29年度事業内容	備考
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費	B1			
国道2号	岡山2号交差点改良等	_	_	6,000	38,773	33,000	227	0	0	78,000	26,000		
	香登西地区歩道 整備	-	_	6,000	23,904	3,000	96	0	0	33,000		- 調査設計 - 用地買収 - 工事	開通時期については、完成に向けた 円滑な事業実施環境が整った段階で 確定予定。
	大冝歩道整備	_	_	0	14,869	30,000	131	0	0	45,000		·調査設計 ·用地買収	開通時期については、完成に向けた 円滑な事業実施環境が整った段階で 確定予定。
国道53号	岡山53号交差点改良等	_	-	123,000	25,776	270,000	1,224	0	0	420,000	140,000		
	美咲町歩道整備	_	_	0	11,842	42,000	158	0	0	54,000		-調査設計 -用地買収	開通時期については、完成に向けた 円滑な事業実施環境が整った段階で 確定予定。
	津山駅前自転車 歩行者道整備	-	_	108,000	7,995	228,000	1,005	0	0	345,000		·調査設計 ·用地買収 ·工事	開通時期については、完成に向けた 円滑な事業実施環境が整った段階で 確定予定。
	高円歩道整備	_	_	15,000	5,939	0	61	0	0	21,000		·調査設計 ·工事	開通時期については、完成に向けた 円滑な事業実施環境が整った段階で 確定予定。
国道180号	岡山180号交差点改良等	_	_	41,000	877	0	123	0	0	42,000	14,000		
	【 門田地区歩道整 備	-	-	41,000	877	0	123	0	0	42,000		·調査設計 ·工事	開通時期については、完成に向けた 円滑な事業実施環境が整った段階で 確定予定。
	合 計		-	170,000	65,426	303,000	1,574	0	0	540,000	180,000		

⁽注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

⁽注)備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

交通安全事業(Ⅱ種)

ZWZY	箇所名等 事業規模 ^全					負担	旦基本額(千円])			14h - +		
			全体事業費 (億円)			内	訳			計	地 方 負担額	H29年度事業内容	備考
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費	н			
国道2号	_	_	_	27,400	39,887	84,000	713	0	0	152,000	76,000	防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、簡易パー キング(道の駅「笠岡ペイファーム」)	
国道30号	_	-	-	10,400	1,556	0	44	0	0	12,000	6,000	道路標識、区画線、視線誘導標	
国道53号	-	_	-	32,100	1,737	0	163	0	0	34,000	17,000	防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、簡易パー キング(道の駅「くめなん」)	
国道180号	_	_	-	16,800	3,109	0	91	0	0	20,000	10,000	防護柵、道路標識、区画線	
国道373号	_	_	-	7,000	2,968	0	32	0	0	10,000	5,000	道路標識、区画線、視線誘導標	
	A 計		_	93,700	·	84,000	1,043	0	0	228,000	114,000		

⁽注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

電線共同溝事業

						負:	担基本額(千円	11h 					
路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)		内 訳					計	地 方 負担額	H29年度事業内容	備考
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費	#1			
国道30号	岡山30号電線共同溝			287,000	14,000	37,000	1,000	0	0	339,000	169,500		
	- 用吉電線共同溝	L=1.2km	10	287,000	14,000	37,000	1,000	0	0	339,000		·調查設計 ·本体工事 ·引込管工事 ·連系管路工事 ·連系設備工事	平成31年度完成予定
計				287,000	14,000	37,000	1,000	0	0	339,000	169,500		

⁽注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

⁽注)備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成29年度当初 水島港 (港湾管理者:岡山県) における事業内容等 (港湾関係)

港湾整備事業 (単位:千円) 負担基本額 内訳 全体事業費 地 方 港名 施設名 事業規模 事業内容 備考 測量 船舶及機 附帯 計 負担額 (億円) 用地費及 事 業 工事費 設計費 補償費 械器具費 工事費 車両費 水島港 ~国際物流ターミナル整備事業~ 水島地区 岸壁(-14m)(改良) L=320m 現況調査 1式 200 5, 800 0 0 0 0 6,000 2, 700 土質調査 1式、濁り拡散検討 1式 航路(-14m) A=538, 000m2 300 23, 700 0 0 0 0 24,000 10,800 平成33年度完成予定 〈残事業費の内訳〉 玉島地区 H30:約50億円 259 H31:約72億円 H32:約41億円 H33:約42億円 (180,000) 基礎工 320m、桟橋工 100m 岸壁(-12m) L=320m (400, 000) (400,000)0 0 1, 850, 000 1, 738, 000 112,000 0 0 832, 500 航路·泊地(-12m) A=56. 400m2 磁気探査・潜水探査 1式 10,000 10,000 0 0 0 0 20,000 9.000 磁気探査・潜水探査 1式 泊地(-12m) A=28, 400m2 5,000 5,000 0 0 0 10,000 4, 500 0 ~玉島地区国際物流ターミナル・臨港道路整備事業~ 水島玉島地区 平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業 559 実施環境(注2)が整った 臨港道路 2車線×2.564m 仮桟橋撤去工 1式、雑工 1式 段階で確定予定 134,000 16,000 0 0 0 0 150,000 50,000 計 (400,000)(400,000)(180,000)

0

0

0

0 2, 060, 000

909, 500

172, 500

. 887, 500

⁾書きは平成29年度国債の平成29年度支出分で内数

⁽注1) 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

⁽注2) 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

⁽注3) 備考欄の各年度事業費については、必ずしも全体の予算方針等を踏まえたものでありません。 平成30年度以降の予算年割りについては、事業工程上の必要額を便宜的に記載したものであり、毎年度の予算の状況や、工事の進捗により変更されることがあります。